

コクサッキー ウイルス B群6型 (CF)




coxsackie virus antibody, type B6

基本情報

JLAC10	分析物	5F306	コクサッキーウイルスB6型	JLAC11 (暫定案)	測定物	V4471	コクサッキーウイルス抗体, B6型
	識別	1430			識別		
	材料	023	血清		材料		
	測定法	141			測定法		
診療報酬	第 2 章 特掲診療料		第 3 部 検査(1)		第 1 節 検体検査料		
	0						
	D012	感染症免疫学的検査					
	11のロ	ウイルス抗体価 (定性・半定量・定量) /コクサッキーウイルス		79			
	0						

検査オーダー・検体採取

患者同意に対する 要求事項					
検査結果に影響を 与える検査情報					
オーダーボタン					
検査予約					
至急オーダー					
時間外オーダー					
検査予約・オーダー					
患者の検査前準備					
検体採取のタイミング					
記号	添加物(キャップ色等)・ 採取容器	採取材料	採取量	測定材料	検体ラベル(単項目オーダー時)
103	外注分離剤入り採血管	血液	0.60	血清	31-9001 1 / 1 [1] イダイ タロウ 外 00001-2345-6 **** 103 ****
					
				103	外注分離剤入り採血管 0.60 mL 血液
採取容器について					
検体採取について					
検体搬送について					
病棟での検体保存方法					
再検査・追加検査の対応可能日数					
検査不可検体について					

Department of Clinical Laboratory, Nara Medical University Hospital		
9113	0	2020/6/1
コクサッキー ウイルス B群6型 (CF)		 奈良県立医科大学 <small>Nara Medical University</small>
coxsackie virus antibody, type B6		
臨床情報		
臨床的意義	<p>エンテロウイルスは主として腸管で増殖することからその名がつけられウイルス分離に用いられる宿主細胞、実験動物での増殖性の違いなどからポリオウイルス (poliovirus血清型では1-3に分類)、コクサッキーウイルスA群・B群 (Coxsackievirus:CA, CB) があり、A群は1~22, 24型 (23型とエコー9と同一ウイルス)、B群は1-6型に分類されている。エコーウイルス (echovirus) はenteric cytopathogenic human orphan virusの頭文字をとって名づけられた。1-34型に分類されecho 10はレオウイルス、echo 28はライノウイルス、echo 34はCA24のプライム株と再分類された。その後このように分類できないウイルスが検出されたため、通し番号で呼ぶことになり、エンテロウイルス68から72までが報告されている。〈BR〉主な疾患とウイルス型の関係は (Polioは別記参照) 無菌性髄膜炎はCA9, CB1-5型, エコー1, 4, 6, 7, 9, 11, 30型, 発疹性疾患はCA4, 9, 16型, エコー2, 4, 6, 9, 11, 16型で多く見られ、特にCA16型およびエンテロ71型は手足口病で多く見られ、ヘルパンギーナはCA2, 4, 6, 8, 10型, 心のう炎, 心筋炎はCA4, CB1-5型との関連が注目されている。エンテロウイルス70による急性出血性結膜炎 (AHC) は、世界中に見られ、その後CA24型も同様疾患から分離された。意義として特定の型と臨床像が明らかな関係がある場合、患者よりエンテロウイルスが分離され血清型を確認したい場合および、同一血清型による流行が見られる場合などに有用である。</p>	
異常値を示す病態・疾患		
関連項目		
参考文献		
変更履歴		
2016年4月1日	平成28年4月診療報酬改定	
2018年4月1日	平成30年4月診療報酬改定	
2019年6月1日	電子カルテ更新に伴う依頼手順変更改定	
URL	http://test-guide.srl.info/hachioji/	